

木造住宅合理化システムの認定結果について

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

1. はじめに

木造住宅の振興を図るため様々な対応策が講じられておりますが、その一つとして、木造住宅の受注・設計・生産・供給の合理化が強く求められております。

当センターにおいては、合理化した木造住宅の生産供給システムを対象とした「木造住宅合理化システム認定事業」を平成元年から実施し、前回までに948システムを認定しました。これまでに認定されたシステムを使って供給した住宅は、累計で70万棟になります。

2. 認定の対象

次の二つのタイプを認定の対象とします。

①基準性能タイプ：木造軸組工法による住宅を生産・供給することができる合理化されたシステム

- イ 生産・供給において合理化された提案があること
- ロ 性能が建築基準法施行令の関係法令及びフラット35の関係技術基準に適合していること
- ハ 規模・平面・立面に選択性を有すること
- ニ 供給後に長期性能保証・維持管理補修サービス等ができること

②長期性能タイプ：基準性能タイプの基準に加え、長期優良住宅の認定基準（長期使用構造等の基準）の次の性能を有するシステム

- イ 劣化対策（等級3相当）
- ロ 耐震性能（耐震等級2以上 構造躯体の倒壊防止）
- ハ 維持管理・更新の容易性（維持管理対策等級3）
- ニ 省エネ対策（等級4）

3. 申請システムの審査結果

今回、申請のあったシステムについて、当センターに設置した審査委員会で審議した結果、平成28年10月1日付けで、新規で基準性能タイプ1システム及び更新で基準性能タイプ2システム、長期性能タイプ1システムを認定しました（別紙参照）。

問い合わせ先：公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
認証部 増村
TEL 03-5653-7581
FAX 03-5653-7582

第28B次 木造住宅合理化システム 認定リスト

■新規認定 基準性能タイプ

認定番号	認定システム名 ／認定取得者名	システムの概要	所在地 ／連絡先
S1610-01	S. T. Z. システムⅡ ㈱松美建設	<ol style="list-style-type: none"> 1. 構造材の樹種や規格を統一にすることによって、加工の省略化及び施工の省略化を図っている。 2. 1・2階ともに構造用合板による先行床張り工法とし、現場の効率化を図っている。 3. 完成後の維持管理体制が整っている。 	埼玉県 049-235-1623

■更新認定 基準性能タイプ

認定番号	認定システム名 ／認定取得者名	システムの概要	所在地 ／連絡先
S1310-02	永和大型パネル工法 クリ英ター永和㈱	<ol style="list-style-type: none"> 1. 構造材の標準化及び、厚板面材による根太・火打ち梁の省略により、施工の均一化と工期の短縮を図っている。 2. 外周壁パネルは梁・管柱・間柱に耐力面材を貼った一体型大型パネルを工場で生産することによって、品質の安定と生産性の向上を図っている。 3. 完成後の維持管理体制が整っている。 	福井県 0778-54-7775
S1310-04	ファミリーウッドシステム ㈱小林工業所	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資材の部品化を行うとともに、見積もり・工事単価をコード化することによって、資材及びコスト管理等の業務を効率的に行っている。 2. 羽柄材の標準化及び造作材等の工業製品の多様化によって、施工の均一化と工期の短縮を図っている。 3. 完成後の維持管理体制が整っている。 	長野県 0265-82-2164

■更新認定 長期性能タイプ

認定番号	認定システム名 ／認定取得者名	システムの概要	所在地 ／連絡先
L1310-02	永和大型パネル工法 クリ英ター永和㈱	<ol style="list-style-type: none"> 1. パソコンを利用した簡易CADにより、営業・設計を支援することで、生産性の向上・効率化を図っている。 2. 構造材・羽柄材の標準化及びプレカット加工により、現場の効率化及び施工の省略化を図っている。 3. 木造住宅合理化システム認定規程による長期性能タイプの基準を満たしている。 4. 完成後の維持管理体制が整っている。 	新潟県 025-211-8505